

としょだより 10月号



令和4年 10月 名護屋小学校図書室

暑かった夏も終わり虫の声が聞こえてきます。本を読むには最適な季節。名小必読30冊も達

成した人が増えてきました。図書室には弘済会佐賀支部様より寄贈していただいた新しい本を並

べています。読書の秋、たくさんの本を読んでくださいね。

9月クラス別平均貸出冊数 (冊)

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全体
15.6	24.3	13.2	14.6	10.5	12.2	15.1

貸出期間は7日間です。オーバーした人は返却する時のバーコードの音が違います。9月は貸出

期間オーバーの音がたくさん鳴っていました。きまりを守って利用しましょう。

ざんねんなことが・・・



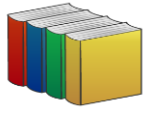
9月の図書時間に、「ひどい落書きがあります」と借りて読んでいた本を持ってきた人がいまし

た。3,4年生以上に人気のあるシリーズ本です。太い紫色のペンでいっぱい落書きがしてありま

した。名護屋小学校の大切な本、みんなで読む本です。借りた本は返却するまで自分で責任を持

って扱きましょう。お願いします！





ほん しょうかい あたらしい本の紹介

どきんがいっぱいシリーズ さとうまきこ 作・原ゆたか 絵

おばけやしきで本物のおばけに出会ったり、サンタクロースがいるかいないかを試してみようとしたり、自動販売機の中から宇宙人が地球人を確認していたり……。ドキドキこわいけどワクワク読まずにはいられない楽しい低学年向け童話のシリーズ。

1. きょうしつはおばけがいっぱい
2. せかいでいちばんほしいもの
3. なぞのじどうはんばいき
4. ぼくはおばけのかていきょうし なぞのあかりどろぼう
5. ぼくはおばけのかていきょうし きょうふのじゅぎょうさんかん

徳治郎とボク 花形みつる 作

4才から小学校6年生までの祖父とボクの物語。おじいちゃんはだいたいのものがどんなに便利でも新しくても高価でも気に食わない。とにかく頑固者だ。そんなおじいちゃんのガキ大将だったころの話 を聞くうちにボクは子どものおじいちゃんが大好きになっていく。

この他にも人気の絵本シリーズ『ぐりとぐら』・『ねずみくん』。文学賞受賞作家が児童向けに書き下ろした小説など「あたらしい本」のコーナーに並んでいます。

おしらせ



うんどう会が終わったところに図書委員会から「読書週間」のイベントの紹介があります。お楽しみに!!